



平成 29 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 特種東海製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 松田 裕司
(コード：3708、東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員 財務・IR 室長 関根 常夫
(TEL. 03-3281-8581)

特別損失（事業構造改善費用）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 4 四半期において、下記のとおり特別損失（事業構造改善費用）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社グループは、急激な事業環境の変化に対応するため競争力ある企業体を目指し、総資産の更なるスリム化による資産効率改善及び固定費圧縮の観点から、事業構造再構築の施策として、事業構造改善費用約 40 億円を特別損失として計上することといたしました。

事業構造改善費用の主な内容は、当社横井工場の閉鎖による休止資産の解体撤去および更地化に伴う費用、当社連結子会社の新東海製紙株式会社における休止資産の解体撤去費用等であり、約 40 億円のうち約 18 億円は固定資産の帳簿価額を減額するものです。なお、当社横井工場で従来生産しておりましたタオル原紙等の生産体制につきましては、既に当社連結子会社の株式会社トライフ島田工場に移管済みのため、当社グループの生産能力に与える影響はありません。

2. 今後の見通し

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、現状においては、平成 29 年 2 月 13 日に公表いたしました連結業績予想から変更いたしません。

以 上